

【肘内障 診察・整復】

問 1. 肘内障で正しいのはどれか。

(第 28 回)

1. 橈骨近位部に変形がみられる。
2. 前腕回外強制で疼痛の増強がみられる。
3. 腕尺関節に限局した圧痛がみられる。
4. 肘関節部に腫脹がみられる。

問 2. 肘内障の所見で正しいのはどれか。

(第 29 回)

1. 橈骨頭の位置異常
2. 腕頭関節部に軋轢音
3. 損傷部のびまん性腫脹
4. 回外強制でのバネ様抵抗感

問 3. 肘内障で正しいのはどれか。

(第 30 回)

1. 前腕は回外位となる。
2. 肘関節全体が腫脹する。
3. 腕尺関節部に圧痛がある。
4. 万歳ができない。

問 4. 肘内障でみられるのはどれか。

(第 31 回)

1. 肘関節外側部の腫脹
2. 肘関節外反動揺性
3. 輪状靱帯の亜脱臼
4. 単純エックス線像での異常所見

問 5. 肘内障の原因で前腕にかかる力はどれか。

(第 31 回)

1. 牽引と回内
2. 牽引と回外
3. 圧迫と回内
4. 圧迫と回外

問 6. 肘内障で正しいのはどれか。

(第 32 回)

1. 腫脹が著明である。
2. 前腕が回内している。
3. 橈骨頭が前方転位している。
4. 肘外側に皮下出血がみられる。

問 7. 肘内障で正しいのはどれか。

(第 33 回)

1. 8～10 歳に好発する。
2. 肘関節外側が腫脹する。
3. 前腕に回外力が加わり発生する。
4. 輪状靱帯の嵌頓では整復困難となる。

問 8. 肘内障で正しいのはどれか。(オリジナル問題)

1. 鎖骨骨折と鑑別が必要である。
2. 腕尺関節の亜脱臼である。
3. 前腕回外下垂位で来所する。
4. 発赤と腫脹が著明である。

問 9. 肘内障の整復法で誤っているのはどれか。

(オリジナル問題)

1. 尺骨近位に母指、橈骨頭部に他指をあてる。
2. 患者は立位または坐位で行う。
3. 整復時にクリック音を触知する。
4. 第 2 法では最終的に肘関節屈曲させる。